

(様式4)

令和7年1月12日

令和7年度 第2回 大阪市立東淡路小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立東淡路小学校

校園長名 佐野 仁志

日 時	令和7年1月11日 (火) 18時～19時15分 (1時間15分)		
場 所	大阪市立東淡路小学校 生涯学習ルーム		
出席者	委員など	西本 和三 (会長) 松原 弥生 (委員) 行友 伸二 (委員) 川崎 俊己 (委員) 駒井 邦章 (委員) 中鳩 聰 (PTA役員)	
	校園	佐野 仁志 (校長) 岸本 利一 (教頭)	
	区役所	上野 千明 (係員)	
議題	(1) 会長挨拶 (2) 運営に関する計画（中間評価）について (3) 全国学力・学習状況調査について (4) 質疑・応答 (5) その他情報交換等		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1) ○会長挨拶		
	(2) ○「運営に関する計画」(中間評価)について説明・報告した。	○たてわり班活動の具体例についての質問 ⇒月数回ある集会でのキッズチームでの活動や全校遠足、それに付随する活動を実施している。 ・上級生が下級生の面倒を見るのは良い経験になる、積極的に取り組んでほしい。 ○研究授業の実例についての質問 ⇒今年度、図工の研究をしているが、友達の作品を見て取り入れ、広げていく様子がみられる。また、タブレットを使用した鑑賞活動も新しい視点だった。 ・自分の考えだけで完結するのではなく、友達の考えを広く見て、自分にも取り入れていけるよう他の教科でもて欲しい。 ○学習環境について、工事をしているがその影響や危険はないのか。 ⇒月2回の定例会を実施。参観の日は大きな音の出る作業はやめてもらうなど、その都度相談し児童になるべく影響のないように、また、危険を取り除くよう調整をしている。 ・児童の安全を一番にお願いします。	
	(3) ○全国学力・学習状況調査について説明・報告した。	○質問紙「いじめはどんな理由ってもいけないと思いますか」の数値が全国・大阪市ともに下回っていることについて ⇒この結果については学校でも課題として共通理解し日々の指導を行っている。また、「いじめ・いのちを考える日」に全校講話を実施するなどしている。	

		<ul style="list-style-type: none"> ・大人の共通理解が大切 ・いけない理由について子ども達の話し合いの場を設定するなど、気づかせるような場の設定をお願いします。
(5)	その他情報交換等	<p>○1年生での先日のオンライン学習について、すべての過程で問題なくできたのでしょうか。 ⇒何件かつながらない旨の連絡がありましたが、最終的には全員参加できました。また、いきいきや放課後デイに参加児童については、校内の別室で数名の教職員がフォローし実施することができました。</p> <p>○学習中に課題など先にできた児童はどうしているのですか。 ⇒タブレットドリルをしたり、友達に教えたりしています。</p> <p>・お互いに教えあうのも大切だと思うので、そのように進めてほしい。</p>
協議資料		<p>○ 令和7年度「運営に関する計画」(中間評価) ○ 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 ○ 全国学力テストについて、本校で課題のある領域の問い合わせ</p>
備考		傍聴者[1]名 一浦 翔治郎 (PTA 役員)